

目 次

1. はじめに	1
1.1 研究の背景	1
1.2 本研究の位置づけ	1
1.3 目的	1
1.4 本資料の構成	1
2. インド洋津波の概要及びスリランカにおける津波来襲状況	1
2.1 インド洋津波の概要	1
2.2 スリランカにおける津波来襲状況	1
3. スリランカにおける現地調査	3
3.1 調査概要	3
3.2 スリランカの港湾	3
3.3 コロンボ港	3
(1) コロンボ港の概要	3
(2) クイーン・エリザベスふ頭	4
(3) ジャヤコンテナターミナル	5
(4) その他	5
3.4 ゴール港	6
(1) ゴール港の概要	6
(2) 取扱貨物量	6
(3) 船舶の入港状況	7
(4) Closenburgふ頭の被害状況	8
(5) 新ふ頭の津波来襲状況	9
(6) ふ頭間連絡道路付近の被害状況	9
(7) 水域への土砂等の堆積状況と浚渫の実施状況	11
(8) 主防波堤の被害状況	16
(9) その他	16
3.5 ゴール漁港	16
3.6 ゴール市街地	17
(1) ゴール市街地の浸水範囲	17
(2) ゴール市フォート地区の被害状況	19
(3) ゴール港副港長事務所の被害状況	19
(4) その他	20
3.7 ミリッサ漁港	20
4. まとめ	21
謝 辞	21
参考文献	21

付録-1 主な訪問先リスト	22
付録-2 スリランカにおいて調査を実施した研究者のリスト.....	22
付録-3 スリランカにおいて伝承されている約2000年前の津波について.....	23